

NO.	用語	フリガナ	用語解説	テキストの主な掲載ページ
1	亜鉛	アエン	亜鉛は、非鉄金属の中では銅、アルミニウムについて多く生産されている物質。塩化亜鉛、硫酸亜鉛等の亜鉛の水溶性化合物(常温で中性の水に質量比1%以上溶ける物質)がPRTR制度の対象となっている。塩化亜鉛は亜鉛めっきの加工に使用され、硫酸亜鉛はレーヨンの製造過程で凝固剤として使用されている。亜鉛は、人の必須元素であるが、過剰に摂取した場合、必須元素である銅の吸収を妨げる。塩化亜鉛は変異原性、生態毒性(甲殻類)、硫酸亜鉛は生態毒性(魚類)が指摘されている。	23
2	亜鉛還元ナフチルエチレンジアミン吸光光度法	アエンカンゲンナフチルエチレンジアミンキュウコウコウドホウ	排ガス中の窒素酸化物分析方法の1つ。煙道、煙突等からガスを吸収液に採取し、酸化後に生じた硝酸イオンを亜鉛で還元し、発色させてNO _x として濃度を求める。フェノールジスルホン酸吸光光度法を参照。	33
3	悪性中皮腫	アクセイチュウヒシュ	肺を取り囲む胸膜等にできる悪性の腫瘍。ほとんどは石綿(アスベスト)ばく露が関与している。	19
4	亜硝酸	アショウサン	化学式HNO ₂ 。弱酸。	36
5	アスベスト	アスベスト	天然に産する繊維状鉱物。スレート材、防音材、断熱材等に用いられていたが、体内に吸引することによる発がん性を理由に、現在は製造が禁止されている。廃石綿等、石綿含有産業廃棄物を参照。	19
6	アセトン	アセトン	有機溶媒として広く用いられる有機化合物。水と有機溶媒の両方に親和性がある。乾きやすく、塗料、接着剤等、各種用途に溶媒として広く用いられている。	43
7	アモサイト	アモサイト	アスベストの1つで茶石綿とも呼ばれる。	19
8	亜硫酸ガス	アリユウサンガス	化学式SO ₂ の無機化合物。硫黄分を含む物質の燃焼によって発生する大気汚染物質。ぜんそくや酸性雨の原因物質となっている。	20
9	アルキル水銀	アルキルスイギン	メチル水銀、エチル水銀等の有機水銀化合物の総称。主な発生源は化学工場、乾電池製造業等。毒性が強く、中枢神経障害を引き起こす。水俣病はメチル水銀を含んだ化学工場からの排水が原因であった。	14,18,22,23,36
10	安全データシート(SDS)	アンゼンデータシート(SDS)	事業者が化学物質や製品を他の事業者に出荷する際に、その物質に含まれる化学物質に関する情報を提供するための書類(Safety Data Sheet)。	45
11	硫黄酸化物(SO _x)	イオウサンカブツ(SOX)	硫黄の酸化物の総称。一酸化硫黄(SO)、三酸化二硫黄(S ₂ O ₃)、二酸化硫黄(SO ₂)、三酸化硫黄(SO ₃)、七酸化二硫黄(S ₂ O ₇)、四酸化硫黄(SO ₄)等がある。排ガス中のSO _x は、重油・原油等の燃料に含まれている硫黄分の燃焼に伴って発生することが多いが、産業廃棄物にもゴムくず等、硫黄、硫化物等を含むものがあり、これらの廃棄物の焼却によっても硫黄酸化物が発生する。SO ₂ は呼吸器疾患の原因となる物質で環境基準が定められている。	30,31,32,33,40
12	イオンクロマトグラフ法	イオンクロマトグラフホウ	イオン交換樹脂を固定相として用いて、イオンに電離する物質をイオン交換体に対する静電的な吸着力の差を利用して相互に分離させる方法。	32,33
13	イオン電極法	イオンデンキョクホウ	特定のイオンに反応する電極(イオン電極)を用いて検体中の無機物又は有機物のイオン濃度を定量する方法。	32
14	イオン電極連続分析法	イオンデンキョクレンゾクブンセキホウ	試料ガス中の塩化水素等を吸収液に捕集させ、その吸収液中の塩化水素濃度を塩化物イオン電極を用いて連続的に測定する方法。	32
15	一酸化炭素(CO)	イツサンカタンソ(CO)	無色、無臭の気体で、物を燃やす際の不完全燃焼時に発生する。毒性が強い。	30,33
16	医療関係機関等	イリョウカンケイキカントウ	感染性廃棄物の排出場所として廃棄物処理法で定める病院、診療所(保健所、血液センター等はここに分類される。)、衛生検査所、介護老人保健施設、助産所、動物の診療施設及び試験研究機関(医学、歯学、薬学、獣医学に係るもの)。	12,13
17	引火点	インカテン	試料を加熱して小さな炎を液面に近づけたとき、試料の蒸気と空気の混合気体に引火する最低の試料温度。	12,13,44
18	エチルアルコール	エチルアルコール	化学式C ₂ H ₅ OH。エタノールとも呼ばれる。揮発性が強く、殺菌・消毒のほか、燃料等に用いられる。	43
19	塩化水素(HCl)	エンカスイソ(HCl)	塩素と水素の化合物。化学式HCl。水に溶けると塩酸となり強い酸性を示す。	30,31,32,33
20	塩酸	エンサン	塩化水素(HCl)を参照。	32,37
21	塩素	エンソ	化学式Cl ₂ 。塩素分子のこと。	31
22	煙道	エンドウ	煙や燃焼排ガスを、炉またはボイラーから排気口に導く通路。大気汚染防止法では、煙道に排出ガスの測定箇所が設けられている場合は、ばい煙発生施設の設置届出書に記載することになっている。	32,33

NO.	用語	フリガナ	用語解説	テキストの主な掲載ページ
23	汚濁負荷量	オダクフカリヨウ	事業場等からの排水に含まれる汚濁物質の量。東京湾、伊勢湾及び瀬戸内海については水環境改善のための汚濁負荷削減等の各種対策が推進されている。これらの水域の指定地域内事業場は、水質汚濁防止法に基づき汚濁負荷量を測定する義務がある。	35
24	灰分	カイブン	物が燃え尽きた後に残る不燃性の鉱物質。灰分、可燃分、水分のことを「ごみの三成分」といい、ごみ焼却施設の設計等に当たり考慮に入れるべき重要な項目の1つである。	41
25	過塩素酸	カエンソサン	化学式 HClO_4 。消防法で危険物第6類(酸化性液体)に指定されている。	37
26	化学的酸素要求量(COD)	カガクテキサンソヨウキョウリヨウ(COD)	有機性水質汚濁の一指標。水中の有機物を薬品で酸化する過程で消費される酸素量を測定する。数値が大きいほど汚濁度が高い。	35,36,37,38
27	角閃石群	カクセンセキゲン	ケイ酸塩鉱物の一種。アスベスト等が含まれる。	19
28	ガスクロマトグラフ	ガスクロマトグラフ	気化しやすい化合物の同定・定量に用いられる機器分析の手法(ガスクロマトグラフィ)に用いる分析装置をいう。「NO.46 クロマトグラフ」の項参照。	15,39
29	カドミウム	カドミウム	常温で銀白色の柔らかい金属。カドミウムは、ほとんどがニッケル・カドミウム蓄電池に、カドミウム化合物は、めっきの原料等に使用されている。カドミウムは、人体に長期間にわたって取り込まれると、障害を生じさせることが知られている。カドミウム及びその化合物は、発がん性、変異原性、生殖・発生毒性、経口慢性毒性、吸入慢性毒性、生態毒性(藻類、魚類)が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	14,18,22,23,31,36
30	過マンガン酸カリウム(KMnO_4)	カマンガンサンカリウム(KMnO_4)	酸化剤、漂白剤、殺菌剤等に用いられる。	38
31	ガラス電極法	ガラスデンキョクホウ	ガラス電極と比較電極の2本の電極を用い、検液とガラス膜を隔てたガラス電極との間に生じた膜電位差によってpHを測定する方法。	14,15,20
32	乾きガス量	カワキガスリヨウ	水分を含まないガス量。大気汚染防止法のばい煙濃度規制は乾きガスに対して課されている。	32
33	感染性一般廃棄物	カンセンセイイツパンハイキブツ	医療関係機関等から排出された、人が感染するおそれのある病原体が含有、付着した一般廃棄物。血液等の付着した脱脂綿、ガーゼ、包帯、紙おむつ等が挙げられる。	13
34	乾燥施設	カンソウシセツ	天日や加熱により、水分を含む廃棄物から水分を取り除く施設。	29
35	含有量試験	ガンユウリヨウシケン	検体中に含まれる金属等の量を計測する検定方法の1つ。産業廃棄物中に含まれる有害物質等の重量を測定する試験方法。	17,24,25
36	管理型最終処分場	カンリガタサイシュウショブンジョウ	遮断型最終処分場でしか処分できない産業廃棄物以外のものを埋め立てることができる最終処分場。地下水や公共水域の汚染を防止するための遮水工や浸出液処理施設等が設けられている。	9,21,34
37	気化潜熱	キカセンネツ	液体が気体になるときに周りから奪う熱のこと。	42
38	揮発性物質	キハツセイブツシツ	常温、常圧で大気中に容易に揮発する物質。	24,25
39	揮発性有機塩素化合物	キハツセイユウキエンソ	揮発性の高い有機塩素化合物の総称。トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン等。	14
40	揮発油類	キハツユルイ	原油を分別蒸留する際、低沸点で得られる油。通常、燃料の場合はガソリン、溶剤の場合はベンジンのことを示す。	12,44
41	凝縮潜熱	ギョウシュクセンネツ	水蒸気が水に変化するときに放出する熱のこと。逆に水が水蒸気に変化するときに吸収する熱を蒸発潜熱という。	42
42	強熱減量	キョウネツゲンリヨウ	乾燥後の試料を強熱(600±25℃で約30分間)したときの減量を質量百分率で表したもの。主に有機物質の量を示す。	41
43	強熱残留物	キョウネツザンリョウブツ	乾燥後の試料を強熱(600±25℃で約30分間)した後の残留物。主に無機物質の量を示す。灰分を参照。	41
44	クリソタイル	クリソタイル	アスベストの1つで白石綿とも呼ばれる。	19
45	クロシドライト	クロシドライト	アスベストの1つで青石綿とも呼ばれる。	19
46	クロマトグラフ	クロマトグラフ	気体または液体試料中の混合物の分析方法の1つ。気体や液体を移動相とし、カラム中に保持された固定相と物質の相互作用(吸着力等)によって混合物を分離し、検出する。気体を移動相とする装置をガスクロマトグラフ、液体を移動相とする装置を液体クロマトグラフという。	15,32,33,39

NO.	用語	フリガナ	用語解説	テキストの主な掲載ページ
47	クロム	クロム	クロムは岩石、動物、植物、土壌、火山灰等、自然に存在する元素。クロムの一般的な形態は金属クロム、三価クロム、六価クロムで、金属クロムはステンレス鋼等の製造に、三価クロムは皮革なめし剤、六価クロムはめっき、顔料、防腐剤等に用いられている。金属クロムは人の必須元素、三価クロムは多量に摂取しない限り、人や動物で遺伝子傷害をまねく可能性は低いと考えられている。六価クロムは毒性が強く、発がん性、変異原性、生殖・発生毒性、経口慢性毒性、吸入慢性毒性、感作性、生態毒性が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	23,36
48	クロメル-アルメル熱電温度計	クロメル-アルメルネツデン オンドケイ	異なる2種類の金属を接合して回路を作成し、一方の接合点に熱を与えると金属間に起電力が生じることを利用した温度計で、使用する金属にクロム合金とニッケル合金を用いた温度計。	33
49	軽油	ケイユ	原油から精製される石油製品の一種。主としてディーゼルエンジンの燃料に使用される。特別管理産業廃棄物の廃油(燃焼性)の1つ。	12,33,44
50	軽油引取税	ケイユヒキトリゼイ	軽油を購入する場合にかかる税金。	20
51	検液	ケンエキ	物質の検定(溶出試験や含有量試験等)のために調製した液状の試料。	24,25
52	懸濁液	ケンダクエキ	液体中に顕微鏡で見える程度の粒子が分散しているもの。粘土を含んだ濁水、コロイド溶液等。有機性汚泥の海洋投入処分の適否を判定する含有量試験において用いられる検液は懸濁液であり、試験においては液に含まれる金属類の全量を分析する。	25
53	高位発熱量	コウイハツネツリョウ	燃焼ガス中の生成水蒸気が凝縮したときに得られる凝縮潜熱を含めた発熱量。総熱量ともいう。凝縮潜熱を参照。	40,42
54	光化学スモッグ	コウカガクスモッグ	光化学オキシダント(O_x)の濃度が高く大気に白いモヤがかかったような状態。目がチカチカする等人体に悪影響を及ぼす。 O_x は、揮発性有機化合物(VOC)と窒素化合物(NO_x)が強い紫外線を受け化学反応により生成される。	32
55	好気性微生物	コウキセイビセイブツ	水中に溶けている酸素(溶存酸素)で、有機物を二酸化炭素、水、硝酸イオン、硫酸イオン等に酸化分解する微生物。溶存酸素を必要としないものは嫌気性微生物という。	38
56	公共用水域	コウキョウヨウスイキ	河川、湖沼、港湾、沿岸海域等、水質汚濁防止法で定める公共の用に供される水域や水路(ただし下水道法に規定する公共下水道及び流域下水道であって終末処理場を設置しているものを除く)。	34,35,38
57	コプラナーポリ塩化ビフェニル(Co-PCB)	コプラナーポリエンカビフェニル(Co-PCB)	ダイオキシン類の1つ。毒性がある。	39
58	コンクリート固型化施設	コンクリートコケイカシセツ	金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準値を超える、燃え殻、汚泥、鉱さい、ばいじんを埋立処分するに当たり、金属等が溶出しないよう、コンクリートで固型化することを目的とした施設。	29
59	産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法	サンギョウハイキブツニフク マレルキンゾクナドノケンテ イホウホウ	産業廃棄物の有害性の判定基準(特別管理産業廃棄物の判定基準や埋立基準)の具体的な分析方法。	17
60	酸性雨	サンセイウ	硫黄酸化物(SO_2)や窒素酸化物(NO_x)等の酸性の大気汚染物質が雲(水蒸気)に取り込まれることにより発生する酸性の雨。	32
61	サンプリング	サンプリング	実験や分析のための試料を採取すること。	27
62	シアン	シアン	無機シアン化合物は、シアノ基(-CN)を含む無機化合物で、代表的なものにシアン化水素、シアン化カリウム、シアン化ナトリウム、シアン化カルシウム、塩化シアン等がある。主な用途は、他の化学物質の原料、触媒、めっき等。経口慢性毒性(全シアン)、生態毒性(シアン化水素:魚類、シアン化カリウム:魚類、シアン化ナトリウム:魚類)が指摘されており、作業環境許容(シアン化水素)が設定されている。	22
63	シアン化合物分解施設	シアンカゴウブツブンカイシ セツ	汚泥、廃酸又は廃アルカリに含まれるシアン化合物の分解施設。次亜塩素酸塩による酸化分解、加熱加水分解等の技術によりシアン化合物を分解、無害化する。	29
64	四塩化炭素	シエンカタンソ	化学式 CCl_4 。炭素と塩素からなる有機化合物。常温では無色透明の液体で、揮発性物質。主にフロン類の製造原料として使われていたが、オゾン層を破壊することがわかり、平成8年1月以降は原則として製造が禁止されている。しかし、試験研究や分析用等の特別な用途等で使用するための四塩化炭素の製造は認められているほか、製造が禁止される以前に製造されたものは、現在でも使用されている。発がん性、経口慢性毒性、吸入慢性毒性、生態毒性(藻類)が指摘されている。オゾン層破壊物質。	14,18,22,23, 36
65	識別剤クマリン	シキベツザイクマリン	灯油とA重油に脱税防止のために添加される識別剤。軽油取引税が掛かっている軽油と非課税のA重油や灯油(軽油とほぼ性状を有している)とを識別することにより、軽油取引税の脱税を防止するために、A重油や灯油にクマリンを添加している。	20

NO.	用語	フリガナ	用語解説	テキストの主な掲載ページ
66	ジクロロメタン	ジクロロメタン	無色透明の芳香のある水より重い液体。有機化合物の抽出、ウレタン発泡助剤、冷媒等に広く利用されている。中枢神経への麻酔作用があるほか、肝機能障害も起こす。	14,18,22,23,36
67	脂質	シシツ	有機物の1つ。水に溶けにくく有機溶媒に溶ける物質の総称。	38
68	湿式集じん装置	シッシキシウジンソウチ	捕集媒体に水滴や水膜を使う集じん装置。スクラバー、洗浄式集じん装置とも呼ばれる。排ガスが水中を通過することで排ガス中の粒子状物質が水に捕集され集じんする。高温の含じんガスにも使用でき、液体粒子のミストを除去することができる。	37
69	指定有害廃棄物	シテイユウガイハイキブツ	人の健康または生活環境に係る重大な被害を生ずるおそれがある性状を有する廃棄物として政令で定めるもの。廃棄物処理法施行令第15条で硫酸ピッチが指定されている。硫酸ピッチを参照。	19,20
70	指定有害廃棄物に係る基準の検定方法	シテイユウガイハイキブツニカカルキジュンノケンテイホウホウ	指定有害廃棄物に係る基準の検定方法について定めた環境省告示。	20
71	シマジン	シマジン	水に溶けにくく、常温で白色の固体で、除草に使われる農薬の有効成分(原体)。通常、水和剤や粒剤に製剤化されている。経口慢性毒性、生態毒性(藻類)が指摘されている。	14,18,22,23,36
72	遮断型最終処分場	シャダンガタサイシュウショブンジョウ	金属等を含む埋立処分に係る判定基準に適合しない産業廃棄物を埋め立てることができる最終処分場。コンクリート製の仕切りで公共の水域及び地下水と完全に遮断される構造となっている。	21
73	蛇紋石群	ジャモンセキゲン	ケイ酸塩鉱物の一種。白石綿(クリソタイル)が含まれる。	19
74	重量体積比	ジュウリョウタイセキヒ	溶質(例として汚泥)の重量と溶媒(主に水)の容積との比率。	25
75	硝酸	ショウサン	化学式HNO ₃ 。強酸性の液体で、高濃度の硝酸は有機物と反応して発火することがある。	37
76	硝酸銀滴定法	ショウサンギンテキテイホウ	クロム酸カリウム溶液を指示薬として硝酸銀溶液で滴定して、塩化物イオン濃度を求める方法。	32
77	しょ糖	シヨトウ	糖の一種。砂糖の主成分。	43
78	振とう機	シントウキ	水平往復、垂直往復、または旋回による振とうにより溶液を攪拌させる装置。シェーカーともいう。	25
79	真発熱量	シンハツネツリョウ	気体が凝縮したときに得られる凝縮潜熱を含まない発熱量。低位発熱量ともいう。	42
80	水銀	スイギン	常温で液体である唯一の金属で、水に溶けにくい銀色の物質。低温で固体から液体になり、常温でも揮発する。各種電極や金・銀等の抽出液、血圧計、体温計、温度計等の計器類、水銀灯、蛍光灯等に使われている。水銀及びその化合物は、その形態によって毒性が異なる。水銀は脳の中に蓄積しやすく、体内で酸化反応を受ける前に脳に移行すると水銀によって中枢神経障害を起こすおそれがある。有機水銀化合物は、無機水銀化合物に比べて毒性が強いとされている。水銀及びその化合物は、発がん性、変異原性、経口慢性毒性、吸入慢性毒性、生態毒性(水銀蒸気:魚類)が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	12,13,14,18,22,23,29,36
81	水質汚濁防止法	スイシツオダクボウシホウ	公共用水域及び地下水の水質汚濁の防止を図り、もって国民の健康を保護するとともに生活環境の保全すること等を目的とした法律。	28,35
82	水質環境基準	スイシツカンキョウキジュン	公共用水域の水質汚濁に係る環境基準。環境基本法(平成5年法律第91号)第16条による公共用水域の水質汚濁に係る環境上の条件につき人の健康を保護し及び生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準。	35
83	水質総量規制	スイシツソウリョウキセイ	水質汚濁防止法に基づく排水基準(濃度基準)のみによっては、COD等の環境基準達成が困難な、人口・産業が集中する広域的な閉鎖性海域を対象として、内陸府県を含め、海域に流入する汚濁負荷を総合的に削減する制度。	38
84	生活環境項目	セikatツカンキョウコウモク	河川や海域等の水質の環境基準のうち、生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準。具体的な項目はpH、BOD、大腸菌群数等。	35,37
85	生物化学的酸素要求量(BOD)	セイブツカガクテキサンソウキョウリョウ(BOD)	有機性水質汚濁の一指標。水中の有機物を微生物が分解する過程で消費される酸素の消費量。数値が大きいほど汚濁度が高い。BODとはBiochemical oxygen demandの頭文字。	35,36,37,38
86	赤外線分析計	セキガイセンブンセキケイ	赤外線を測定ガスに照射したとき、CO等の測定成分が持つ特定波長の赤外線が吸収されるので、この特定波長の赤外線吸収量を測定することによって、測定成分を分析する。	33
87	石綿含有産業廃棄物	セキメンガンユウサンギョウハイキブツ	工作物の改築又は除去に伴って生じた廃棄物で、石綿をその重量の0.1%を超えて含有するもの(廃石綿等を除く)。石綿含有スレートや石綿含有パーライト板等がある。	19

NO.	用語	フリガナ	用語解説	テキストの主な掲載ページ
88	石綿スレート板	セキメンスレートバン	石綿含有スレート(波板、ボード)。石綿含有成形板の1つ。石綿含有成形板とは、セメント、けい酸カルシウム等の原料に、石綿を補強繊維として混合し、成形されたもののうち、石綿含有率が0.1重量%を超えるものをいう。	19
89	セレン	セレン	元素記号Se。常温で赤褐色から暗灰色の固体。主な用途は、コピー機の感光ドラム、整流器、ガラスの着色剤、消色剤等。人にとって必須元素とされているが、一方で過剰なセレンの摂取は、人や家畜の健康に影響を与える。発がん性、経口慢性毒性、生態毒性(亜セレン酸ナトリウム:魚類)が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	14,18,22,23,36
90	洗浄液試験法	センジョウエキシケンホウ	特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法について定めた環境省告示。PCBの卒業判定を行うための試験方法。洗浄処理の最後に判定洗浄機で一定時間洗浄した洗浄液中のPCB濃度を分析する。	16
91	洗浄施設	センジョウシセツ	洗浄設備を用いて溶剤によりPCBを洗浄し、除去する施設。	29
92	タール	タール	石油等の有機物の精製時に生じる黒色または褐色の粘性の油状物質。	20
93	ダイオキシン類	ダイオキシソルイ	ダイオキシンとしての性質を持つポリ塩化ジベンゾフラン、ポリ塩化ジベンゾ-パラジオキシン、コプラナーPCBの総称。毒性が強く、発がん性がある。	10
94	ダイオキシン類対策特別措置法	ダイオキシソルイタイサクトクベツソチホウ	ダイオキシン類による環境の汚染防止及びその除去等をするため、施策の基本とすべき基準、規制、汚染土壌に係る措置を定めた法律。	9
95	耐火被覆材	タイカヒフクザイ	鋼構造の耐火被覆を形成するための資材。	12
96	大気汚染防止法	タイキオセンボウシホウ	工場及び事業場における事業活動に伴って発生するばい煙の排出等の規制や自動車排出ガスの許容限度設定等により、大気汚染に関し国民の健康保護と生活環境保全とを目的とする法律。	28,30
97	大腸菌群	ダイチョウキンゲン	グラム陰性の無芽胞桿菌で、乳糖を分解して酸とガスを産生する好気性又は通性嫌気性の細菌の一群。	36,40
98	耐容1日摂取量	タイヨウ1ニチセツシュリヨウ	人が一生涯にわたり摂取し続けても健康に対する有害な影響が現れないと判断される化学物質の1日当たりの最大摂取量。	38
99	脱水施設	ダッスイシセツ	水分を含む廃棄物を真空式、加圧式、遠心式等の方式を用いて水分を取り除く施設。	10,29,34
100	チウラム	チウラム	常温で白色または薄い紅色の固体。殺菌剤の有効成分(原体)として使われるほか、ゴムの加硫促進剤としても使われている。変異原性、経口慢性毒性、生態毒性(魚類)が指摘されている。	14,18,22,23,36
101	チオベンカルブ	チオベンカルブ	常温で無色透明の液体で、揮発性物質。除草剤として使われる農薬の有効成分(原体)。変異原性、経口慢性毒性、生態毒性(藻類)が指摘されている。	14,18,22,23,36
102	窒素酸化物(NO _x)	チツソサンカブツ(NO _x)	大気汚染物質として重要なものは一酸化窒素(NO)と二酸化窒素(NO ₂)。狭義には窒素酸化物といえばこの両者のことを指す。	30,31,32
103	中和施設	チュウワシセツ	廃水、廃液(廃酸、廃アルカリ)等を薬剤を用いて中性にする施設。	10
104	定量分析	テイリョウブンセキ	試料中の、ある成分の量を測定する分析方法。ある成分の有無を調べる分析方法を定性分析という。	19
105	テトラクロロエチレン	テトラクロロエチレン	無色透明の水より重い液体で、水に難溶、揮発性の物質。主な用途は、ドライクリーニング溶剤、医薬品、香料、洗浄剤等。蒸気を吸入すると、軽病では、めまい、頭痛が起こる。また、肝臓や腎臓に障害を起こすこともある。	14,18,22,23,36
106	天日乾燥	テンピカンソウ	廃棄物の水分を天日にさらして除去すること。	41
107	毒性等価換算量(TEQ)	ドクセイトウカカンザンリョウ(TEQ)	毒性等価換算量(Toxic Equivalent)は毒性等価係数(TEF)とその種類のダイオキシンの量を乗じて算出した濃度。	30,31,32,33,40
108	毒性等価係数(TEF)	ドクセイトウカケイスウ(TEF)	毒性等価係数(Toxic Equivalency Factor)はダイオキシンの毒性を示した指標。ダイオキシン類の中で、最も毒性の強いものを基準として、他の種類の毒性の強さに換算し、相対的に表した係数。	18,22,39
109	特定排出源	トクテイハイシュツゲン	産業廃棄物や特別管理産業廃棄物等限定された場所から排出される場合の排出元。産業廃棄物のうち7種類については特定の業種から排出されたものに限定され、特別管理産業廃棄物のうち特定有害産業廃棄物については特定の事業場等から排出されるものに限定されている。	15,16
110	特定有害産業廃棄物	トクテイユウガイサンギョウハイキブツ	特別管理産業廃棄物のうち、燃え殻や汚泥等の産業廃棄物で水銀等の有害物質の含有量や溶出濃度が環境省令で定める基準に適合しないものであって特定排出源から排出されるもの。	10,12,14,15,18
111	毒物及び劇物取締法	ドクブツオヨビゲキブツトリシマリホウ	毒物及び劇物について、保健衛生上の見地から必要な取締を行うことを目的とした法律。	45
112	特別管理一般廃棄物	トクベツカンリイッパンハイキブツ	爆発性、毒性、感染性その他の人の健康又は生活環境に係る被害を生ずるおそれがある性状を有する特別管理廃棄物のうち一般廃棄物に該当するもの。	12,13,14,16

NO.	用語	フリガナ	用語解説	テキストの主な掲載ページ
113	特別管理産業廃棄物	トクベツカンリサンギョウハイキブツ	爆発性、毒性、感染性その他の人の健康又は生活環境に係る被害を生ずるおそれがある性状を有する特別管理産業廃棄物のうち産業廃棄物に該当するもの。	12
114	トリクロロエチレン	トリクロロエチレン	無色透明の水より重い液体で、水に難溶、揮発性の物質。主な用途は、ゴムや油脂、樹脂等の溶剤、脱脂洗浄剤等。蒸気を吸入すると、軽病では、めまい、頭痛が起こる。また、肝臓や腎臓に障害を起こすこともある。	27
115	トルエン	トルエン	有機化合物。溶剤として塗料等に広く使われており、毒性が強く、劇物に指定されている。	43
116	ナフタリン	ナフタリン	常温で無色の固体。空気中で、固体の状態から液体にならずに気化し、ナフタリン臭を発する。染料、顔料、合成樹脂、爆薬、滅菌剤や燃料等の原料として使われている。発がん性、吸入慢性毒性、生態毒性(魚類)が指摘されている。	43
117	鉛	ナマリ	元素記号Pb。鉄に比べて1.4倍重い元素で、青みを帯びた白色または銀灰色の光沢をもつ金属。主にバッテリー(蓄電池)として使われている。金属鉛は発がん性、経口慢性毒性、吸入慢性毒性が指摘されており、作業環境許容が設定されている。鉛化合物は発がん性、変異原性、生殖・発生毒性、生態毒性(四エチル鉛:魚類)が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	14,18,22,23,31,36
118	ニッケル	ニッケル	元素記号Ni。導電性が高く、めっき等に用いられる。	23
119	燃焼ガス	ネンショウガス	廃棄物や燃料の燃焼時に発生するガス。	30,33,42
120	濃縮	ノウシュク	加熱、減圧その他の方法により液状の検体の濃度を高めること。	26,37
121	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	ノルマルヘキサンチュウシュツブツシツガンユウリョウ	ノルマルヘキサンという有機溶媒を用いて測定した水中に含まれる油分の含有量。	36
122	廃PCB等	ハイPCBトウ	廃PCB及びPCBを含む廃油。PCB廃棄物を参照。	12,15,16,29
123	ばい煙発生施設	バイエンハッセイシセツ	大気汚染防止法で定めるばい煙(物の燃焼等に伴い発生する硫黄酸化物、ばいじん、有害物質)を排出する一定規模以上の施設。	28,30,31
124	廃ガス洗浄装置	ハイガスセンジョウソウチ	廃ガス中に含まれる物質を液体を使用して処理する装置。スクラバー。「NO.68湿式集じん装置」の項参照。	37
125	廃家電製品	ハイカデンセイヒン	一般家庭や事務所から排出された使用済み家電製品のうち、エアコン、テレビ(ブラウン管、液晶・プラズマ)、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機。家電リサイクル法の対象となる。	13
126	廃棄物データシート(WDS)	ハイキブツデータシート(WDS)	排出事業者が廃棄物処理業者に提供すべき有害物質情報を記載したもの。WDSとはWaste Data Sheetの略称。	45
127	排出基準	ハイシュツキジュン	大気汚染防止法に規定されたばい煙発生施設から排出されるばい煙について、排出が許容されるばい煙濃度の基準。	10,28,30,32
128	ばい焼施設	バイショウシセツ	金属を含む鉱石や廃棄物等を熱し、金属等を分離、回収しやすい形に変性する施設。	10,29
129	ばいじん	バイジン	物の燃焼等で発生したばい煙(すすや煙)のうち、固体の粒子状物質。廃棄物処理法で規定する産業廃棄物の「ばいじん」は大気汚染防止法で規定するばい煙発生施設又は廃棄物処理施設の集じん施設で集められたものが対象となる。	16,21,26,27,30,31,32
130	排水基準	ハイスイキジュン	水質汚濁防止法の特定事業場から排出される排水に含まれる汚濁物質の濃度に対する許容限度。健康項目の排水基準は環境基準の原則として10倍のレベルとされている。生活環境項目のうちBOD、COD、窒素、燐等については一般的な家庭排水において処理できるレベルを参考に決定している。	35,38
131	廃水銀等	ハイスイギントウ	廃水銀及び廃水銀化合物。特別管理産業廃棄物の1つ(平成28年4月1日に指定)。	12
132	廃石綿等	ハイセキメントウ	廃石綿及び石綿が含まれ、若しくは付着している産業廃棄物のうち、飛散するおそれのあるもの。特別管理産業廃棄物として規定されている。	11,12,19,20
133	ハイドロメータ	ハイドロメータ	比重計。	44
134	廃溶剤	ハイヨウザイ	揮発性物質である溶剤が使用された後に排出された又は不要となって排出されたものであって廃油に該当するもの。特定排出源から排出された廃油(廃溶剤)は全て特別管理産業廃棄物。特定排出源とは水質汚濁防止法施行令別表第1に規定する特定施設等。	16
135	破碎施設	ハサイシセツ	廃プラスチック類や木くずなどを物理的に砕いたり切断する施設。	10,29
136	発熱量	ハツネツリョウ	有機物が燃焼する際に発生する熱量。	42
137	パラチオン	パラチオン	有機燐系の農業用殺虫剤。毒性が強く、現在は使用が禁止されている。	18,36
138	判定基準省令	ハンテイキジュンショウレイ	金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令。	21,24

NO.	用語	フリガナ	用語解説	テキストの主な掲載ページ
139	火格子	ヒゴウシ	廃棄物焼却炉やボイラー内の格子状の火床。下から空気を送り込み廃棄物や燃料を燃えやすくするために、金属の棒を格子状に組み合わせた構造となっている。	29,30
140	ヒ素	ヒソ	元素記号As。ヒ素は合金に添加されたり、半導体の原料として使われている。さまざまな化合物(炭素を含まない無機砒素化合物と、炭素を含む有機砒素化合物)があり、無機化合物である三酸化砒素やアルシンはガラスの消泡剤や脱色剤、ガス脱硫剤、木材の防腐剤、半導体の原料に使われている。発がん性、変異原性、経口慢性毒性、生態毒性(三酸化砒素:魚類)が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	14
141	フェノールジスルホン酸吸光度法	フェノールジスルホンサンキュウコウコウドホウ	硝酸イオンの測定法の1つ。試料ガス中の窒素酸化物(NO_x)をオゾンまたは酸素で酸化した後吸収液に吸収させ、これにフェノールジスルホン酸を加えて発色させ、吸光度を測定する。「NO.2亜鉛還元ナフチルエチレンジアミン吸光度法」の項参照。	33
142	フェノール樹脂	フェノールジュシ	フェノール類とアルデヒド類を原料とした熱可塑性プラスチックの総称。ベークライトともいわれる。耐熱性、難燃性に優れ、耐薬品性も高いが、アルカリに弱い。	43
143	フェノール	フェノール	特有の臭気をもった常温で白色の固体で、揮発性物質。水に溶けやすく、大気中から水分を吸収して液体になる。主な用途は、ビスフェノールA やフェノール樹脂等の原料。変異原性、生態毒性(甲殻類)が指摘されている。	23,36
144	拭き取り試験法	フキトリシケンホウ	特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法について定めた環境省告示。PCB汚染物の卒業判定を行うための試験方法の1つ。脱脂綿等により対象物の拭き取って、PCBの含有量を分析する。	16
145	部材採取試験法	ブザイサイシユシケンホウ	PCB濃度の定量法の1つ。対象物の一部を切り取って試料とし、PCBの含有量を分析する。特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法の別表に示されている試験法。	16
146	フッ化珪素	フッカケイソ	ケイ素(Si)とフッ素(F)の化合物。四フッ化ケイ素、二フッ化ケイ素、六フッ化二ケイ素等が知られる。四フッ化ケイ素は可燃性で、有毒。	31
147	フッ化水素	フッカスイソ	水素とフッ素の化合物。常温では無色透明の液体で、約20°Cで気化する。主な用途は、代替フロンやフッ素樹脂の原料、ガラスや金属の表面加工等。変異原性、経口慢性毒性が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	31
148	フューエル NO_x	フューエル(NO _X)	燃料の燃焼にともなって生成される NO_x のうち、燃料中に含まれる窒素分が燃焼の際に酸化されて生成されるもの。	32
149	浮遊物質(SS)	フユウブツシツリョウ(SS)	水中に懸濁している不溶解性物質(懸濁物質)の量のこと、環境基準や排水基準では浮遊物質という。	37,38
150	分光光度計	ブンコウコウドケイ	検液中の対象物質に試薬を加えて発色させ、この溶液に特定波長の光を照射したときに吸収される割合(吸光度)を測定する装置。	37
151	分離施設	ブンリシセツ	PCB汚染物等からPCBとそれ以外に分離する施設で、一例として真空加熱分離がある。	29
152	ヘキサン	ヘキサン	化学式 C_6H_{14} 。常温で無色透明の液体で、水に溶けにくい揮発性物質。石油や天然ガスの一成分で、燃料やガソリン等に含まれている。主な用途は、高密度ポリエチレンやポリプロピレンの重合溶剤、接着剤、塗料やインキ等の溶剤。生殖・発生毒性が指摘されている。	43
153	ベリリウム	ベリリウム	元素記号Be。常温で灰白色の固体で、もろくて軽い金属。緑柱石等の鉱物に含まれている。合金の原料や音響用スピーカーの振動板等として使われているほか、硫酸ベリリウムや酸化ベリリウム等の化合物がセラミックスの原料等に使われている。発がん性、経口慢性毒性、吸入慢性毒性、感作性、生態毒性(硫酸ベリリウム:魚類)が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	23
154	ベンゼン	ベンゼン	化学式 C_6H_6 。常温では特徴的な臭いをもつ無色透明の液体。揮発性物質で、引火性が高い。主な用途は、基礎化学原料。発がん性、変異原性、経口慢性毒性、吸入慢性毒性、生態毒性(魚類)が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	14,18,22,23,43
155	ホウ素	ホウソ	元素記号B。黒灰色の金属光沢をもつ固体で、ダイヤモンドに次ぐ硬度を持つ。化合物は、主にガラス繊維の原料や耐熱ガラス等に使われている。皮膚、粘膜から吸収されたときの毒性(胃腸障害、皮膚紅疹、抑うつ症を伴う中枢神経刺激等の中毒症状)が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	36
156	ポリウレタン樹脂	ポリウレタンジュシ	ウレタン結合を有する重合体の総称。天然ゴムの代替品として使用されている。	43
157	ポリエチレン	ポリエチレン	エチレンの重合によって得られる合成樹脂。	43
158	ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン(PCDD)	ポリエンカジベンゾ-パラ-ジオキシン(PCDD)	ダイオキシン類の1つ。毒性がある。	39

NO.	用語	フリガナ	用語解説	テキストの主な掲載ページ
159	ポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)	ポリエンカジベンゾフラン(PCDF)	ダイオキシン類の1つ。毒性がある。	39
160	ポリ塩化ビニリデン	ポリエンカビニリデン	塩素と有機物を重合させた、熱可塑性の合成樹脂。	43
161	ポリ塩化ビニル	ポリエンカビニル	塩化ビニルを重合した合成樹脂。塩化ビニール、塩ビ等とも呼ばれる。	43
162	ポリスチレン	ポリスチレン	スチレンの付加重合によって得られる高分子化合物。	43
163	ポリプロピレン	ポリプロピレン	プロピレンの付加重合によって得られる高分子化合物。	43
164	ボンブ式熱量計	ボンブシキネツリョウケイ	固体や液体の発熱量を測定する装置。高圧酸素を用いて試料を完全燃焼させ発生した熱を水に吸収させて測定する。	40
165	無機性汚泥	ムキセイオデイ	事業活動に伴って排出された泥状の廃棄物のうち無機性のもの。めっき汚泥、金属表面処理汚泥、研磨汚泥、砂利洗浄汚泥、セメント工場廃水処理汚泥、窯業廃水処理汚泥、水酸化アルミ汚泥、その他泥状を呈する無機性廃棄物。	24,25
166	無機物	ムキブツ	水・空気・鉱物及び無機化合物からなる物質。有機物でないもの。	27,38,41
167	メチルジメトン	メチルジメトン	有機燐化合物で、用途は農薬、殺虫剤。毒物及び劇物取締法の特定毒物に指定されている。	18,36
168	メチルパラチオン	メチルパラチオン	有機燐化合物で、用途は農薬、殺虫剤。毒物及び劇物取締法の特定毒物に指定されている。	18,36
169	有機性汚泥	ユウキセイオデイ	事業活動に伴って排出された泥状の廃棄物のうち有機性のもの。製紙汚泥、活性汚泥(余剰汚泥)、ビルピット汚泥(し尿を含むものは除く)、染色廃水処理汚泥、クリーニング廃水処理汚泥(水洗を主とする場合)、イースト菌培養残さ、その他泥状を呈する有機性廃棄物。	23,24,25
170	有機燐化合物	ユウキリンカゴウブツ	パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びEPNをいう。人や動物に対する毒性が強く、排水基準、公共下水道への排出基準及び産業廃棄物の判定基準で基準値が定められている。	14,18,22,36
171	油水分離施設	ユスイブンリシセツ	油分を含む液体から油分を分離する施設。廃油の油水分離施設で処理能力10m ³ /日を超えるものは廃棄物処理法施行令第7条の産業廃棄物処理施設に該当する。	10,29
172	溶解性マンガン	ヨウカイセイマンガン	酸化数が2価のマンガン化合物。環境中においてマンガン化合物は解離イオン、錯イオン、不溶性塩の形で存在する。酸化数は2, 3, 4, 5, 6, 7価の状態があるといわれるが2価の状態が水中で最も安定している。	36
173	溶出試験	ヨウシュツシケン	産業廃棄物が環境中で雨水や海水により、どの程度、有害物質を溶出させる可能性があるかを把握する試験方法で、一定の条件下において検体から溶出してくる金属等の濃度を計測する。	17,24
174	溶媒	ヨウバイ	他の物質を溶かす物質のことで、一例として産業廃棄物の溶出試験に用いる水が挙げられる。	24,25,37
175	熔融施設	ヨウユウシセツ	廃棄物を減容化、無害化するために、約1300℃以上に加熱し、熔融する施設。熔融炉は、焼却残さを無機物の熔融温度以上に加熱した後、急冷し安定化した熔融スラグを得ることができる。	29
176	硫化物	リュウカブツ	硫黄とそれよりも陽性の元素との化合物の総称。金属元素あるいは非金属元素との化合物のほか、各種無機あるいは有機の基と硫黄の化合物、さらに硫化水素化合物、多硫化物等がある。	31
177	硫酸	リュウサン	化学式 H ₂ SO ₄ 。無色、酸性の液体。	37
178	硫酸ピッチ	リュウサンピッチ	軽油引取税を脱税する目的で、A重油や灯油に添加されている識別剤クマリン(蛍光剤)を除去する際に、副産物として生じるもの。強酸性であり、腐食性が高く、人体に有毒な亜硫酸ガスが発生するので、廃棄物処理法施行令第15条で、「指定有害廃棄物」に指定されている。	19,20
179	ろ過	ロカ	ろ過材を用いて、液体又は気体と混合している固体を分離する操作。	25
180	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,1-トリクロロエタン	常温では無色透明の液体。塩素を含む有機化合物で、揮発性物質。かつては金属洗浄用やドライクリーニングの洗浄剤として使われていたが、現在は、ほとんどが代替フロン原料として使用されている。オゾン層破壊物質が指摘されている。	14,18,22,23,36
181	1,1,2-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	常温で無色透明の液体で、揮発性物質。主な用途は、フィルムやコーティング剤の原料。変異原性、経口慢性毒性が指摘されている。	14,18,22,23,36
182	1,1-ジクロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン	水より重く、常温では無色透明の液体で、揮発性物質。主な用途は塩化ビニリデン樹脂の原料。変異原性、経口慢性毒性、吸入慢性毒性が指摘されている。	14,18,22,23,36

NO.	用語	フリガナ	用語解説	テキストの主な掲載ページ
183	1,2,3,4,7,8-ヘキサクロロジベンゾ-パラ-ジオキシン(HxCDD)	1,2,3,4,7,8-ヘキサクロロジベンゾ-パラ-ジオキシン(HxCDD)	ダイオキシン類の1つ。毒性がある。	39
184	1,2-ジクロロエタン	1,2-ジクロロエタン	常温で無色透明の液体で、揮発性物質。主な用途は、クロロエチレンの原料。発がん性、変異原性、経口慢性毒性が指摘されている。	14,18,22,23,36
185	1,3-ジクロロプロペン	1,3-ジクロロプロペン	常温で淡黄色の液体で、揮発性物質。有機塩素系殺虫剤の有効成分(原体)で、農薬として使用されている。発がん性、変異原性、経口慢性毒性、生態毒性(魚類)が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	14,18,22,23,36
186	1,4-ジオキサン	1,4-ジオキサン	常温で無色透明の液体で、揮発性物質。水に溶けやすく、油にも溶けやすい。主な用途は、有機化合物を製造する際の反応溶剤等。発がん性、変異原性、経口慢性毒性が指摘されている。	14,18,22,23,29,36
187	2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン(TCDD)	2,3,7,8-オンエンカジベンゾ-パラ-ジオキシン(TCDD)	ダイオキシン類の1つ。毒性がある。	39
188	A重油	Aジュウユ	原油からガソリン、灯油、軽油を精製した後に残る重油のうち、最も粘度が低く、小型ボイラ等に使用される。性状が軽油と似ていることから、不正軽油の原料にもなる。	20
189	dグルコース	dグルコース	ブドウ糖。	43
190	EPN	EPN	水には溶けにくい淡褐色の液体で、常温では一部結晶化する。有機りん系殺虫剤の有効成分(原体)として、農薬に使用されている。経口慢性毒性、生態毒性(魚類)が指摘されており、作業環境許容が設定されている。	18,36
191	ng	ng	ナノグラム。10億分の1グラム。	18,22,39
192	PCB	PCB	ポリ塩化ビフェニル。慢性的な摂取により体内に蓄積し、中毒症状を引き起こす。発がん性が認められる。電気機器用の絶縁油、熱交換器の熱媒体等に広く利用されていたが、昭和43年に発生したカネミ油症事件をきっかけに、生体への影響、環境汚染が大きな社会問題となり、昭和47年に生産が中止された。	13
193	PCB汚染物	PCBオセンブツ	PCBが塗布され、染み込み、付着し、または封入された不要物。	12,15,16,29
194	PCB処理物	PCBショリブツ	廃PCB等やPCB汚染物を処理したもの。環境省令で定める基準に適合しないものが特別管理産業廃棄物に該当する。	12,13,14,15,29
195	PCB廃棄物	PCBハイキブツ	廃PCB等(廃PCB及びPCBを含む廃油)、PCB汚染物及びPCB処理物。 ※JWセンター講習会独自の用語である。	30
196	pg	pg	ピコグラム。1兆分の1グラム。	18,36,37
197	水素イオン濃度指数(pH)	pH	溶液中の水素イオン濃度指数で、指数の数値が7の場合は中性、7より小さい場合は酸性、大きい場合はアルカリ性となる。	14,37
198	PRTR法	PRTRホウ	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(化学物質排出把握管理促進法)。有害化学物質の排出や移動の際の届出等を規定している。	45